

第130期 中間

SANYO REPORT

平成30年4月1日から平成30年9月30日まで



山陽電気鉄道株式会社

ごあいさつ



株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当上半期のわが国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、海外情勢の不確実性や相次ぐ自然災害の影響などもあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のなか、当社においては沿線の観光資源やイベントをPRするなかで、国内だけでなく国外からの旅客誘致にも積極的に取り組んだほか、山陽百貨店においては、集客力を向上させるべく新規店舗を導入するなど、グループ全体で一層の収益拡大に努めました。

この結果、当上半期の成績は3ページ以下に記載のとおりとなり、去る11月9日開催の取締役会におきまして、中間配当を1株につき12.5円で実施することを決定させていただきました。これもひとえに株主の皆さまの日頃のご支援・ご協力の賜と厚くお礼を申しあげる次第でございます。

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善がみられるものの、少子高齢化の進行や国内需要の停滞など、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くと思われま。

このような情勢に対処するため、2018年度を最終年度とする中期経営計画を定めており、「各事業の連携強化による企業価値および沿線価値の向上」「新たな需要への積極的な取り組み」「非鉄道事業分野での収益基盤の着実な拡充」「安全・安心の確立とサービス向上に必要な設備投資の実施」の4つの基本戦略に基づき、各種施策を着実に実施してまいります。

各事業の取組みのうち、鉄道事業におきましては、姫路城をはじめとする沿線観光地の魅力や沿線の行楽イベントを積極的に発信して、国内外のお客さま誘致に注力するとともに、各種企画

乗車券の販売強化により、さらなる収益拡大をはかります。設備面におきましては、須磨浦公園駅西方や東垂水駅東方の法面防護工事に取り組むなかで防災面の強化に注力するほか、引き続き6000系車両への更新や5000系車両のリニューアルを通じて、省エネと快適性の向上をはかります。また、大塩駅および尾上の松駅のバリアフリー化工事にも取り組んでまいります。

流通業におきましては、姫路地区唯一の百貨店である山陽百貨店では、婦人服売場等へ魅力的なテナントを継続的に導入し、商品力のさらなる強化をはかってまいります。また、定期的に各種催事を開催することで、幅広いお客さまにご支持いただけるよう、努めてまいります。

不動産業につきましては、分譲事業において、大阪府泉大津市での分譲マンション「プレイズ泉大津」および西宮市での分譲マンション「ルネ西宮仁川」の建設・販売を進めるほか、神戸市須磨区での分譲マンション事業や、加古郡播磨町での建築条件付宅地の販売に注力するなかで収益拡大に努めます。賃貸事業におきましては、大阪市北区で賃貸マンションを取得するほか、今後も新たな収益不動産を購入し、事業基盤の一層の拡充に取り組んでまいります。

レジャー・サービス業およびその他の事業では、舞子ホテルにおいて、旬の素材を活かしたイタリアンや、ブライダル情報をSNS等を活用しながら積極的に発信し、より多くのお客さまにご利用いただけるよう努めてまいります。

当社グループは、安全・安心を絶対条件とする交通事業者に課せられた社会的使命を果たしていくとともに、今後もさまざまな分野で積極果敢に挑戦し、さらなる山陽電鉄グループの発展に努めてまいる所存であります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月

代表取締役社長 **上門 一裕**

トピックス

運輸業

鉄道事業におきましては、7月以降、豪雨や相次ぐ台風により突発的な運休を余儀なくされるなか、さらに運行に大きな影響が想定される場合には、お客さまの安全確保と混乱防止のため、計画運休を実施したほか、SNSなどさまざまな媒体を活用してきめ細かな情報提供も行いました。

営業面では、お客さま誘致や地域の活性化をはかるため、須磨浦公園で桜イベント「敦盛桜」を実施したほか、人気アニメ「カードキャプターさくら」とのコラボレーションによるスタンプラリーやオリジナルグッズ販売、装飾列車の運行などを実施しました。また、沿線のさまざまな行楽イベントとタイアップしたほか、野球やサッカーなどのスポーツイベントも積極的にPRしました。このほか、引き続き各種企画乗車券の販売強化やインバウンドの取り込みにも注力しました。

設備面では、須磨浦公園駅西方の法面防護工事を推進し防災面の強化に努めたほか、白浜の宮駅の美化化や、山陽垂水駅および高砂駅ホーム上に待合室の設置を行うなど、サービス向上をはかりました。

運輸業全体の営業収益につきましては、前年同期に比し1.1%増の9,874百万円となりました。



桜とおでかけ山陽電車ポスター



桜とおでかけ
1 dayチケット



桜とおでかけ
山陽電車コラボロゴ



高砂駅 待合室

流通業

流通業におきましては、姫路地区唯一の百貨店である山陽百貨店において、お客さまから末永くご支持いただける店舗づくりをめざし、紳士服売場に「ランバンコレクション」を、婦人服売場に「モラビト ブラン」や「オースチンリード」を、また、食料品売場に「叶 匠壽庵」をそれぞれ新たに導入しました。美術催事では、世界的に活躍する現代アーティスト小松美羽ライブペインティングや展示即売会をはじめ企画展を積極的に開催し、集客に努めました。

流通業全体の営業収益につきましては、前年同期に比し5.3%増の10,626百万円となりました。



ランバンコレクション



叶 匠壽庵



小松美羽ライブペインティング

トピックス

不動産業

不動産業のうち分譲事業におきましては、大阪府泉大津市での分譲マンション「プレイズ泉大津」および西宮市での分譲マンション「ルネ西宮仁川」の建設・販売を推進したほか、明石市西二見地区において建築条件付宅地の販売に注力しました。賃貸事業では、当社初の関東地区の物件として東京都で賃貸マンションを取得し、さらなる事業基盤の拡充に努めました。

不動産業全体の営業収益につきましては、分譲規模の差により、前年同期に比し12.9%減の1,750百万円となりました。



ルネ西宮仁川

レジャー・サービス業



舞子ホテル

レジャー・サービス業におきましては、須磨浦山上遊園において、桜の開花時期やゴールデンウィーク等にご家族向けの各種イベントを開催し、行楽客誘致に取り組みましたが、鉄道同様自然災害の影響を大きく受けました。また、舞子ホテルにおいては、SNS等によりお客さまへブライダルやレストランなどの情報発信を強化しました。

レジャー・サービス業全体の営業収益につきましては、前年同期に比し0.8%増の1,097百万円となりました。



舞子ホテル公式LINE

友だち追加 LINE ID : @maikohotel

その他の事業

その他の事業におきましては、総合ビルメンテナンス事業等で、積極的な営業活動を通じて外部顧客の獲得に努めたことなどから、営業収益は前年同期に比し2.9%増の622百万円となりました。

以上により、当中間期の営業収益は23,972百万円（前年同期比1.8%増）、経常利益は1,930百万円（前年同期比9.9%減）となりました。この結果、中間期の親会社株主に帰属する純利益につきましては、1,299百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	営業収益 (百万円)	構成比 (%)
運 輸 業	9,874	41.2
流 通 業	10,626	44.3
不 動 産 業	1,750	7.3
レジャー・サービス業	1,097	4.6
そ の 他 の 事 業	622	2.6
合 計	23,972	100.0

中間連結決算の概要(要旨)

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結貸借対照表

(平成30年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	14,331	流動負債	21,434
固定資産	79,472	固定負債	32,333
		負債合計	53,768
		(純資産の部)	
		株主資本	36,332
		その他の包括利益累計額	2,769
		非支配株主持分	933
		純資産合計	40,035
資産合計	93,803	負債純資産合計	93,803

四半期連結損益計算書

(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)

科 目	金 額
	百万円
営業収益	23,972
営業費	22,051
営業利益	1,920
営業外収益	207
営業外費用	198
経常利益	1,930
特別利益	174
特別損失	107
税金等調整前四半期純利益	1,996
四半期純利益	1,356
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,299

連結業績等の推移

区 分	第127期 平成27年度	第128期 平成28年度	第129期 平成29年度	第130期中 平成30年度中間
営業収益(百万円)	48,316	47,938	47,299 ^(注3)	23,972
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益(百万円)	1,849	2,115	2,319	1,299
1株当たり当期(四半期)純利益(円)	16.64	95.17 ^(注1)	104.35 ^(注1)	58.47
1株当たり配当金(円)	5.0	5.0	25.0 ^(注2)	12.5
総資産(百万円)	108,589	94,924	97,010 ^(注4)	93,803

(注1) 平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期(四半期)純利益を算定しております。

(注2) 1株当たり配当額については、基準日が平成29年9月30日であるため、株式併合後の金額を記載しております。

(注3) 前連結会計年度まで「営業外収益」に含めておりました株式会社山陽百貨店のテナント賃料および催事手数料を第130期第1四半期連結会計期間より「営業収益」に含めて表示しております。

この表示方法の変更を反映させるため、第129期の営業収益の数値を組替えて表示しております。

(注4) 「税効果会計に係る会計基準」の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第130期第1四半期連結会計期間より適用しており、第129期に係る「総資産」については当該会計基準を遡って適用した後の数値となっております。

グループの概要

(平成30年9月30日現在)

主要な事業内容

事業の種類別セグメント	主要な事業内容
運輸業	鉄道事業、バス事業、タクシー業
流通業	百貨店業、コンビニエンスストア業、売店業
不動産業	不動産賃貸事業、不動産分譲事業
レジャー・サービス業	索道事業、遊園事業、飲食業他
その他の事業	一般労働者派遣業、設備の保守・整備・工事業、ビル管理・営業管理業他

連結対象会社

連結子会社17社

- 株式会社山陽百貨店
- 株式会社山商
- 山陽バス(株)
- 株式会社山陽アド
- 株式会社山陽フレンズ
- 株式会社日本ワークシステム
- 須磨浦遊園(株)
- 山陽アメニティサービス(株)
- 大阪山陽タクシー(株)
- 山陽タクシー(株)
- 株式会社舞子ホテル
- 山電サービス(株)
- 山電不動産(株)
- 株式会社山電情報センター
- 株式会社山陽エージェンシー
- 株式会社山陽友の会
- 山陽デリバリーサービス(株)

持分法適用関連会社1社

- 姫路再開発ビル(株)

会社の概要

(平成30年9月30日現在)

- 創 立 明治40年7月2日(前身の兵庫電気軌道(株))
- 設 立 昭和8年6月6日
- 資 本 金 10,090,290,158円
- 発行済株式の総数 22,330,598株
- 株 主 数 8,328名
- 本 社 神戸市長田区御屋敷通3丁目1番1号
- 事 業 内 容
 - 鉄道事業
 - 付帯事業(索道事業、遊園事業、土地建物事業)
- 従 業 員 数 連結 1,989名 単体 716名
- T E L 078-612-2032

役員状況

(平成30年9月30日現在)

- | | | | |
|------------|------|-----------|------|
| 代表取締役社長 | 上門一裕 | 取締役 | 森本一弘 |
| 代表取締役専務取締役 | 木村俊紀 | 取締役 | 米田真一 |
| 専務取締役 | 中野隆 | 取締役 | 金谷明彦 |
| 常務取締役 | 吉田育朗 | 常任監査役(常勤) | 守屋治 |
| 常務取締役 | 荒木素直 | 監査役(常勤) | 大野峰雄 |
| 取締役 | 藤原崇起 | 監査役 | 藪本信裕 |
| 取締役 | 長尾真 | 監査役 | 勝田達規 |

株式についてのご案内

株主優待のご案内

株主優待券 所有株式数	電車乗車券	電車・山陽バス 共通乗車証	グループ・沿線施設 株主優待券
100株～199株	2枚	—	1冊
200株～599株	4枚		
600株～999株	8枚		
1,000株～1,999株	12枚		
2,000株～2,999株	24枚		
3,000株～3,999株	48枚		
4,000株～4,599株	60枚		
4,600株～39,999株	4枚	1枚	
40,000株～99,999株		2枚	
100,000株～199,999株		3枚	
200,000株以上		5枚	

- ①) 電車乗車券、電車・山陽バス共通乗車証の通用区間
電車乗車券は、西代駅以西の全線で、また、電車・山陽バス共通乗車証は、電車は西代駅以西の全線で、山陽バスは以下の路線を除く全線でご使用いただけます。
・明石市コミュニティバス路線 ・高速バス路線 (有料道路路線を含む)
- 2) 電車・山陽バス共通乗車証の名義
券面に「持参人ご1名」と表示しておりますので、株主さまご本人以外の方でもご使用いただけます。
- 3) 株主優待の有効期間
3月31日現在の株主さまに贈呈する分は、6月1日から11月30日まで。
9月30日現在の株主さまに贈呈する分は、12月1日から5月31日まで。

グループ・沿線施設株主優待券の冊子には、当社グループ諸施設や当社沿線の観光施設などをご利用いただける優待券をお付けしております。

株主メモ

- 定時株主総会 毎年6月開催 (基準日は毎年3月31日)
- 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
- 公告方法 電子公告 (但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、神戸市において発行する神戸新聞に掲載)
- 電子公告掲載のホームページアドレス <http://www.sanyo-railway.co.jp/company/koukoku.html>
- 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031

※特別口座とは?

平成21年1月5日より実施された「株券電子化」に際して、証券会社を通じて証券保管振替機構 (ほふり) にお預けでない株式に関する株主さまの権利を保全するために開設された口座をいいます。

なお、特別口座に記録された株式に関しましては、**配当金や株主優待をお受取りいただくことはできませんが、証券市場においてご所有株式を売却できません**ので、ご本人名義の証券会社等の口座への振替えをご検討くださいますよう、お願い申し上げます。詳細なお手続に関しましては、10ページをご参照のうえお問い合わせください。

単元未満株式 (100株未満の株式) をご所有の株主さまへ

ご所有株式のうち、単元未満株式につきましては、次のいずれかを利用して整理していただくことができます。

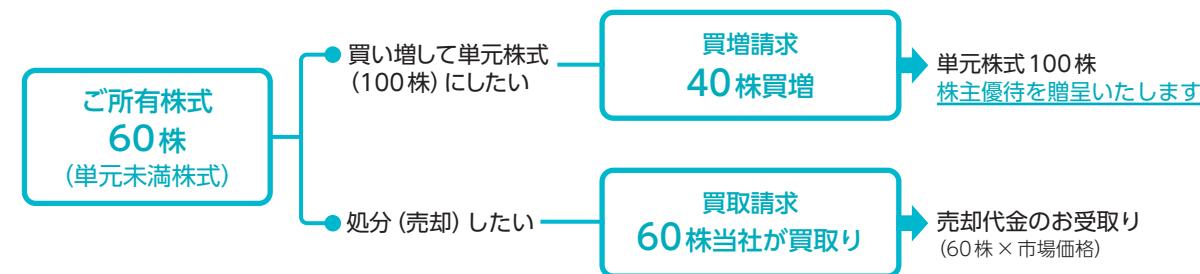
単元未満株式の買増制度

当社に対して、単元株式 (100株) に不足する株式数の市場価格による売り渡しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて、100株にすることができます。

単元未満株式の買取制度

当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取りを請求することができます。

買増・買取制度の例



- 買増請求・買取請求に関する手続のお申し出先

証券会社の口座で管理されている株主さま

お取引証券会社 (別途手数料が必要となる場合があります。)

特別口座の株主さま

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-782-031

未受領配当金の支払のお手続

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお申し出ください。

マイナンバーに関するご案内

株式の税務関係の手続 (税務署への配当金に関する支払調書の提出など) のため、株主さまからマイナンバーをお届出いただく必要があります。お届出につきましては、お取引のある証券会社などへお問い合わせください。